



IMCJ

Management College of Japan

明日のイノベーション経営の担い手を育成する

イノベーション経営カレッジ

17期プログラム

自社の変革を目指した「活きた問題解決力」を磨きます

IMCJ2.0 第17期プログラム 開催日程

■ 前半4日間

2019年7月23日(火)～26日(金)

■ 後半4日間

2019年8月20日(火)～23日(金)

前後半会場:軽井沢プリンスホテルウエスト

(長野県北佐久郡軽井沢町)

■ 総括

2019年10月11日(金)

会場:都内会場

■ 参加費用(1名様)

680,000円(消費税込)

※前後半の宿泊費(個室)・食事代込 ※交通費は含みません。

<http://imc-j.jp/>

明日のイノベーション経営の担い手を育成

イノベーション経営カレッジ(IMCJ)とは

今日、世界中でパラダイムシフトが起きています。この激しい変化のなかで企業が存続していくためには、パラダイムに適応した新たなビジネスモデル、新しいビジネスプロセスを模索していかなければなりません。今や変革に不可欠な存在となった情報と情報技術(IT)。これらを武器として活用し、新しい価値を創造することが「イノベーション経営」です。そして、イノベーション経営を実現する上で、人の心の変革も、欠かすことのできない重要なファクターです。

イノベーション経営カレッジは、「企業と人の心を変革するイノベーション」を実践する人材を育成・支援する場です。「プログラム」「コミュニティ」「ラボ」という3つの活動を通して、イノベーション経営の普及・推進に取り組んでおります。

このうち、「プログラム」では、2009年より、次代のイノベーション経営を担うミドルマネジメント層向けのプログラムを実施、のべ250名の卒業生を輩出してまいりました。いずれも企業の中核を担う人材として活躍されています。

「IMCJ 2.0」プログラムの特徴

1. 実践的

「守（前半）」「破（後半）」「離（総括）」という3つのステップで実践力を磨きます。

2. 体系的

社会環境をふまえ、今～数年後に変革を担う人材に必要な知識や考え方を体系的にプログラムに盛り込んでいます。

3. ここでしか聞けない

講師陣は日本を代表するCEOやCIO中心。その経験とノウハウ、マインドを惜しむことなく披露していただいています。

4. 企業を超えたネットワーク

終了後も同期生だけでなく、他の期の受講生や講師陣との様々な情報交換を支援。

5. プログラムの評価

1～16期を通し、受講された方の満足度は、「とても満足」が約9割、「満足」が1割。また9割以上の方が「是非他の方に推薦したい」との評価いただいています。



「IMCJ 2.0」プログラム構成（16期プログラム例）

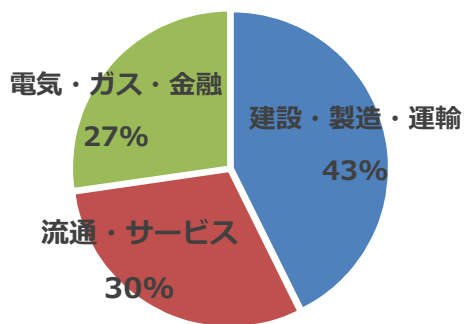
社会環境をふまえ、必要な知識や考え方を体系的に盛り込んでいます。

	AM1	AM2	PM1	PM2	PM3	PM4	PM5
前半	1日目		オリエンテーション		講義「デジタルイノベーションの潮流」 株式会社インプレス 田口潤氏		交流会
	2日目 前日振り返り	ケーススタディ 「製造業のデジタルトランスフォーメーション」 JFEスチール株式会社 新田哲氏	講義「ビジネスモデル戦略」 早稲田大学 根来龍之氏			ケーススタディ 「DXに如何に立ち向かうべきか」 東京海上日動火災保険株式会社 稲葉茂氏	
	3日目 前日振り返り	ケーススタディ 「サプライチェーンマネジメントと情報活用」 元 花王株式会社 大路延憲氏	ケーススタディ「カスタマーインテグレーション」 ANAシステムズ株式会社 幸重孝典氏		ワークショップ 「既存ビジネスの変革（前編） 変革のプロセスと観察」 花王株式会社 浜田文吾氏		
	4日目 前日振り返り	ケーススタディ「グローバルITガバナンス」 株式会社リコー 石野普之氏	講義「デジタル時代に向けた企業内変革」 株式会社アイ・ティ・アール 内山悟志氏	オリエンテーション			
後半	1日目		オリエンテーション	講義・ワークショップ「デザインイノベーション」 株式会社biotope 佐宗邦威氏			
	2日目 前日振り返り	ケーススタディ 「リーダーシップ・組織デザイン・マネジメント変革」 株式会社ヤッホーブルーイング 井手直行氏	ケーススタディ・ワークショップ「イノベーション志向経営」 コカミノルタ株式会社 市村雄二氏		講義・ワークショップ「IT組織のデジタル戦略」 株式会社NTTデータ経営研究所 三谷慶一郎氏		
	3日目 前日振り返り	ワークショップ 「既存ビジネスの変革（後編） デザインキャンプ」 花王株式会社 浜田文吾氏		ケーススタディ・講義 「データと人工知能の最新動向と活用事例」 楽天株式会社 森正弥氏			
	4日目 前日振り返り	ケーススタディ「経営に貢献するITの取り組み」 株式会社資生堂 亀山満氏	総括に向けて&オリエンテーション				
総括	発表					修了式	

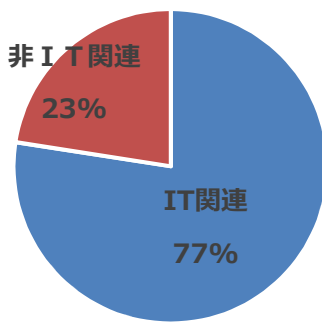
「IMCJ 2.0」第1期～16期プログラム参加実績・評価

※1期～16期（2009年～2018年開催）延べ250名が参加

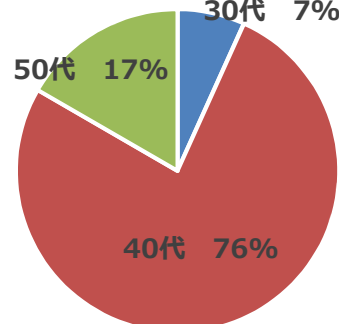
参加者の所属業界



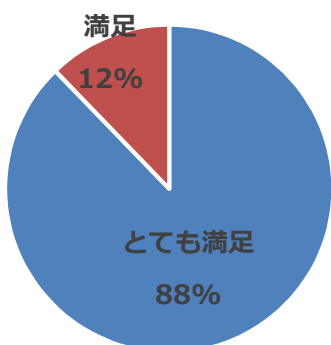
参加者の従事業務



参加者の年齢層



参加者の満足度



参加者の感想より（16期アンケート結果より一部抜粋）

- 全てのプログラムの流れが非常に適切で、前半の講義で教えて頂いた話に対して、後半のワークショップで改めて気づかされるが多かった。
- 新しい気づきもあったが、日頃の仕事の悩みを異業種の皆さんと共有でき自分の取組みについて確信がもてた点、見直しが必要な点などが見えてきました。
- 異業種の同期の方とのつながりができたことや、一流企業のIT部のトップの方々から近距離で情熱をぶつけていただいたこと、今まで学んだことのなかった手法や考え方が得られたことがよかった。
- 各講師の体験談は非常に刺激になった。自分が会社に変革を起すという自分ゴト化への覚悟、熱量、変革のスキルを学ぶことができた。
- デジタル動向から、講師の皆さんの体験や事例まで、刺激的かつパワフルな話をお聞きする事ができました。まさに目からウロコな事ばかりで、普段感じていたモヤモヤしていた事柄が、答えが出たとまでは行きませんが、とっかかりはつかめた気がします。（あとは実践！）



IMCJ

Innovation Management College of Japan

お問い合わせ・お申込み

**一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（JUAS）内
IMCJ事務局**

TEL : 03-3249-4101 e-mail : im_college@juas.or.jp